



時の話題

▽台湾・高雄市の中山高級工商職業学校の生徒ら17

人が14日、沼田市の尾瀬高（小林由隆校長）を訪れ、茶道や折り紙体験などを通じて交流を深めた。

▽歓迎式で互いの学校を紹介し、台湾の生徒がダンスを披露。授業を見学したほか、茶華道、弓道、文芸、理科の各部活動を巡り、部員の指導を受けながら体験したⅡ写真。

▽抹茶を初めて味わった2年の李玄龍さん(17)は「苦かったけど、おいしかった。日本の高校生は親切で活発」とうれしそうだった。茶華道部員で3年の松井結菜さん(17)は「もっと英語を勉強して会話ができるようになりたい」と話した。